

主催：日本食品微生物学会・日本食品衛生学会・日本食品化学学会
共催（予定）：日本食品衛生協会、食品産業センター、食品化学新聞社
協賛（予定）：JETRO、日本食品科学工学会、日本調理科学会、ILSI JAPAN、日本食品添加物協会

ifia JAPAN 2021 食の安全・科学フォーラム 第20回セミナー&国際シンポジウム

食品の輸出入拡大と穀物の衛生管理

Expansion of food imports and exports and grain sanitation management

日時：令和3年5月14日（金） 10時00分～16時40分（受付開始9時30分）

場所：パシフィコ横浜（ホールC・D）

定員：60名（事前申し込み締め切り 5月7日）

参加費：事前申し込み（主催学会/共催・協賛団体会員）	8,000円
事前半日（午前または午後）（主催学会/共催・協賛団体会員）	6,000円
事前申し込み一般	10,000円
事前半日（午前または午後）（一般）	8,000円
当日申し込み（会員割引なし）	13,000円

プログラム（予定）：

10:00-10:02	総合司会挨拶	日本食品衛生学会代表 宮下 隆 氏
10:02-10:05	主催者代表挨拶	日本食品化学学会代表 佐藤 恭子 氏

第一部 食品の輸出入に伴う規格基準と国際整合性（質疑応答は随時）

座長 一般財団法人食品産業センター（仮）

10:05-10:50 農林水産物・食品の輸出促進事業について（米と米粉を例にして）
農林水産省政策統括官付 農産企画課 米穀貿易企画室 ご担当者 氏

10:55-11:40 農林水産物の残留農薬対策と国際整合性
厚生労働省医薬・生活衛生局 食品基準審査課 残留農薬等基準審査室 井上 隆弘 氏

11:45-12:30 食肉の輸出拡大に向けた取り組み（仮）
厚生労働省医薬・生活衛生局 食品監視安全課課長補佐 ご担当者 氏

昼休み

※お弁当の用意はございませんので近隣の飲食店等をご利用ください
※関連会社多数出展の食の安全・分析エリアもございます。展示会場内もご視察下さい

第二部 穀物の衛生管理

座長 公益社団法人日本食品衛生協会（仮）

14:00-14:45 穀物を中心とした食物アレルギー表示制度の現状
国立医薬品食品衛生研究所 生化学部第3室長 安達 玲子 氏

14:50-15:35 穀物中の残留農薬分析について
一般社団法人残留農薬研究所 参事 坂 真智子 氏

15:40-16:25 穀物の有害金属・元素の検出法と国内外の規格基準
国立医薬品食品衛生研究所 食品部第4室長 鈴木 美成 氏

16:25-16:35 質疑応答 午後の部

16:35-16:40 閉会挨拶 日本食品微生物学会代表 工藤 由起子 氏

お申し込み：<http://www.ifiajapan.com> ※3月中旬頃から受付開始
事務局：(株)食品化学新聞社 今立、森下 TEL 03-3238-7818

ifia JAPAN 2021 食の安全・科学フォーラム
第20回セミナー&国際シンポジウム

セミナー申込用紙

下記にご記入の上、
(株)食品化学新聞社 森下 (s.morishita@foodchemicalnews.co.jp) までメール
または FAX 03-3238-7898 にてお送りください。

事前申し込み (主催学会・協賛団体会員 *所属団体名 :) <input type="checkbox"/> 全日 <input type="checkbox"/> 第一部 <input type="checkbox"/> 第二部 事前申し込み <input type="checkbox"/> 全日 <input type="checkbox"/> 第一部 <input type="checkbox"/> 第二部 <p style="text-align: right;">金額 ￥</p>
貴社名
フリガナ
氏名
部署名
役職名
住所 〒
TEL
FAX
E-mail

お申し込み : <http://www.ifiajapan.com> ※3月中旬頃から受付開始
事務局 : (株)食品化学新聞社 今立、森下 TEL 03-3238-7818